

6年

国語

時計の時間・心の時間

6年

組

名前

①「時計の時間」と「心の時間」について話しています。①～④の（ ）に当てはまる言葉を□から選んで書きましょう。

①「時計の時間」は（時計）が表す時間で、どこでだれが計っても（同じように）進みます。

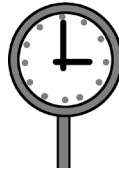
②「心の時計」は私たちが（体感）している時間です。

③楽しいことをしている時間は（早く）感じ、（たいくつな）ときは（おそく）感じます。

④「心の時間」は（心や体）の状態や身の回りの（かんきょう）、また、人それぞれによって（進み方）がちがいます。

かんきょう・体感・同じように早く・心や体・たいくつな時計・おそく・進み方

「心の時間」に目を向けて時間とつきあうことが大切ね。



②①・②の文から主語と述語の関係を二つ見つけて、（ ）に書きましょう。

①木の枝がのびて、

きれいな緑の葉がしげる。

・主語（枝が）―述語（のびて）

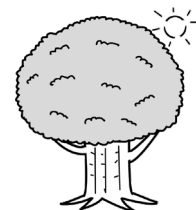
・主語（葉が）―述語（しげる）

②すてきな図書館が完成し、

それを見た住民は喜んだ。

・主語（図書館が）―述語（完成し）

・主語（住民は）―述語（喜んだ）



③スタートから矢印の方向に、漢字の画数分マスを進みます。止まった漢字を①～⑦の当てはまる□に書き、また画数分進みます。これをくり返して、ゴールまで進みましょう。

スタート

10	14	6画
困	納	庄
勤	収	証
断	任	宣
布	犯	志
供	存	ゴル

8

①故障 ②宣伝

③提供 ④存在 ⑤納税 ⑥勤務 ⑦収入

ゴール

ぐるぐる回るよ。

きんた